

＜第52回全大阪フィギュアスケート選手権大会 B 級以下の課題について＞

第52回全大阪フィギュアスケート選手権大会のシングル競技の B 級以下のクラスについては、以下のルールとします。記載以外については、ISU ルールに則って判定します

(1)ジュニアB級、C級

課題:JSF-2

2分 PCS(SS、PE、IN)係数1.8 転倒 -0.2

a)ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又は シークエンスを2回含むことができる、

第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)

1つはアクセル型ジャンプでなくてはならない、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)

b)スピン要素 最大2:全てレベルはB とする

・1ポジションのスピン(5回転以上)

・スピンコンビネーション(足換え自由)

異なる基本姿勢でそれぞれ連続した2 回転があること

c)ステップシークエンス 最大1

レベルB で評価する

※C級クラスはアクセル型ジャンプを必須としない

(2)ジュニアC級

課題:JSF-1

1分 PCS(SS、PE、IN)係数1.5 転倒 -0.2

a)ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又は シークエンスを1 回含むことができる、

第一ジャンプは異なった4種類。(回転数が異なっても同じ種類とする)

b)スピン要素 最大1:レベルB で評価する

1ポジションのスピン(5回転以上)

c)ステップシークエンス 最大1

レベルB で評価する

(3)ジュニアD級、D 級

課題:JSF-P

1分 PCS(SS、PE、IN)係数1.2 転倒 -0.2

a)ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又は シークエンスを1 回含むことができる、

第一ジャンプは異なった4種類。(回転数が異なっても同じ種類とする)

b)スピン要素 最大1:レベルB で評価する

1ポジションのスピン(5回転以上)

(4)ジュニアE級

課題:JSF-N

1分 PCS(SS、PE、IN)係数1.0 転倒 -0.2

a)ジャンプ要素 最大3

ジャンプ・コンビネーション又は シークエンスは不可

全て異なった種類のもの(回転数が異なっても同じ種類とする)

b)スピン要素 最大1:レベルB で評価する

1ポジションのスピン(5回転以上)

※ジュニアD 級、D 級、ジュニアE 級はワルツジャンプ(スリージャンプ)を認定する (BV:0.3)

※全てのスピンは、フライング、足換えは任意。3回転以上で認定。(基本姿勢は2回転必要)

※ステップ・シークエンスは、リンクの短辺フェンスから短辺フェンスまでのおおよそ1/2あれば認定する